

2024年 2月21日

学校法人千葉工業大学  
酒々井町  
京成電鉄株式会社

## 千葉工業大学×酒々井町×京成電鉄 産官学連携による授業を実施

### 学生が制作した酒々井町 PR ポスターを京成線61駅等で掲出

### 2024年2月下旬から掲出開始

学校法人千葉工業大学(所在:千葉県習志野市、理事長:瀬戸熊 修)、酒々井町(町長:小坂 泰久)、京成電鉄(本社:千葉縣市川市、社長:小林 敏也)では、3者による連携授業を開催し、受講した大学生が制作した酒々井町を PR するポスターを、京成線61駅(大佐倉、空港第2ビル、成田空港、成田湯川及び北総鉄道の4駅を除く京成線全駅)等で掲出します。

当授業では、2023年9月から12月の期間、学年・学科横断で参加した学生たちが、日本で一番古い町とされる酒々井町の旧跡や地場産業、商業施設等を実際に訪れ、そこで感じた長所や魅力に関するマーケティング調査を行い、ポスターのコンセプトやキャッチコピーを組み立てました。授業の中では、学生同士のグループワークに加えて酒々井町職員や京成電鉄社員との質疑応答やプレゼンテーションも行い、学生たちが、所属学科や年代・出自など様々な角度からの意見を検討しながらコンセプトを練り上げ、ポスターとして酒々井町の魅力を具現化しました。

完成したポスターは、酒々井町の町制施行135周年を盛り上げる事と、酒々井町を訪れる人の増加を企図し、京成線61駅で2024年2月下旬から4月下旬まで掲出します。また、4月からは酒々井町の公共施設での掲出も予定しています。

千葉工業大学、酒々井町、京成電鉄では、今後も地域社会の発展に貢献してまいります。本件の概要は次頁の通りです。



最優秀賞作品



酒々井町賞作品※2種類



京成電鉄賞作品

## 千葉工業大学×酒々井町×京成電鉄 連携授業について

1. 目的                   メンバーが多様な環境で価値・実現性の高い社会的事業を考案する。  
                              これを通し創造的思考力、対人力、表現力を涵養する。
2. 日時                   2023年 9月21日 キックオフ、チームビルディング  
                              2023年10月19日 マーケティング、コンセプトの発表・討論  
                              2023年11月16日 レイアウト設計の発表・討論  
                              2023年12月14日 最終発表
3. 参加者               千葉工業大学の学生20名(4名×5グループ)

### 4. ポスター

#### (1)デザインとキャッチコピー



【酒々井町賞】グループ A

「決めた。酒々井で育てる」・「酒々井で育て、よかった」



グループ B

「日々のごほうび、酒々井へ」



【京成電鉄賞】グループ C

「美酒がうまれる街 酒々井」



グループ D

「酒々井で、お酒」



【最優秀賞】グループ E

「アウトレットだけだと思ってるでしょ」

## (2)京成電鉄での掲出について

### ① 掲出期間

2024年2月下旬～4月下旬※作業スケジュールにより、前後する場合があります。

### ② 掲出箇所

京成線61駅

※大佐倉、空港第2ビル、成田空港、成田湯川及び北総鉄道の4駅を除く京成線全駅

## (3)酒々井町での掲出について

### ① 掲出期間

2024年4月～当面の間

### ② 掲出箇所

酒々井町の各公共施設

## 【参考】各連携協定について

2019年3月6日	酒々井町×千葉工業大学 「酒々井町と学校法人千葉工業大学との包括的な連携に関する協定」
2021年2月5日	千葉工業大学×京成電鉄 「学校法人千葉工業大学と京成電鉄株式会社との連携・協力に関する包括協定書」
2021年8月31日	酒々井町×京成電鉄 「酒々井町と京成電鉄株式会社との包括的な連携に関する協定書」

以 上